

# 2021年度 支部別会議 (リモート会議で開催)

## 【出席者】

看護部長・支部長・支部幹事長・青年部 他

## 【議題】 第26回参議院選挙について

\* 会長より友納理緒氏（候補予定者）の紹介がありました。次期参議院選挙まで短期間のため、短期決戦となります。候補予定者の周知に力を入れ投票に繋げることが重要です。

## 1 候補予定者を周知するために (新人で知名度が低い)

- 候補予定者の載っている協会ニュース、アンフィニー等を活用する。
- ポスターを休憩室に貼る、またリーフレットを配布する。
- ビデオメッセージ、SNS、YouTube等を見て候補予定者を知ってもらう。
- 休憩室や私的な時間内で候補予定者の紹介（資格・実績・活動等）をする。
- 院内の研修会等で候補予定者の紹介をする。
- 本人と対面あるいはズームで会うことは印象に残り効果的なため研修会等に積極的に参加してもらう。参加後は他看護職員等に伝達してもらう。
- 施設連絡員、病棟連絡員、青年部等と連携をし協力していく。
- 看護師であり弁護士でもあることは強みとなる、法律相談や判例解説集と関連付けて覚えてもらう。
- 看護協会の協力（情報発信）はできるが政治活動はできないので連盟が選挙と関連付けて話す。

## 2 投票につながる後援会名簿を集めるために

- 会員全員が投票に行くことを目標に活動してきたが、実際は会員数の1/3しか投票しなかった。議員の活動がどのように看護職の政策と関係しているか、候補予定者の紹介をするなど、説明した上で記入してもらう。（看護政策をわかりやすく説明できるパンフレットがあると良い）
- 会員だけでなく家族・知人等、確実に投票してくれる人を選出する。
- 今までの後援会名簿の集め方では、後援会入会者が集まっても実際投票した人は少ない。票につながる名簿をどのようにして集めるかが課題となる。  
各部署でグループ化して、伝達、周知、確認等を行ってはどうかとの提案があり、自施設、自部署に適した方法を今後検討していく。

## 3 その他

- 勤務が不規則なため期日前投票をすすめる。
- 選挙に一度も行ったことがない人に対して、模擬選挙は有効な手段である。

\* 上記のような意見があり、情報の共有と意見交換がなされました。

\* 今後は、次期参議院選挙にむけて候補予定者の周知を進めていく。  
後援会名簿の集め方について、各施設・各部署で検討していく。

支部名	開催日	時間	出席者数
JCHO うつのみや	11月 5日 金	13:30	6名
自治医大	11月 5日 金	15:00	6名
済生会病院	11月10日 水	14:15	11名
芳賀	11月10日 水	15:00	8名
獨協医大	11月10日 水	15:45	12名
大田原	11月12日 金	14:15	6名
塩谷・塩原	11月12日 金	15:00	17名
国際医療福祉大	11月12日 金	15:45	6名
菅那	11月16日 火	13:30	8名
栃木	11月16日 火	14:15	12名
鹿沼	11月16日 火	15:00	7名
小山	11月16日 火	15:45	5名
佐野	11月19日 金	13:30	6名
足利	11月19日 金	14:15	10名
日光	11月19日 金	15:00	13名
中央南	11月19日 金	15:45	8名